

令和元年度 行政評価表:市民センター

| 【Plan】計画 / 【Do】実施 |            |  |                  |    |       |    |      |    |                  |      |        |    |      |    | 【Check】評価 / 【Action】改善 |             |             |                |        |                 |        |                |   |      |   |      |   |  |       |  |
|-------------------|------------|--|------------------|----|-------|----|------|----|------------------|------|--------|----|------|----|------------------------|-------------|-------------|----------------|--------|-----------------|--------|----------------|---|------|---|------|---|--|-------|--|
| 施策名               | 事業名        | 事業・取組概要  | 事業評価の活動指標(目標・実績) |    |       |    |      |    | 事業評価の成果指標(目標・実績) |      |        |    |      |    | H30年度                  | R1年度        |             | 事業成果の評価        |        | 予算・コストの評価       |        | 見直しの方向性(担当者評価) |   |      |   |      |   |  |       |  |
|                   |            |  | 指標名等             |    | H30年度 |    | R1年度 |    | 指標名等             |      | H30年度  |    | R1年度 |    | 決算額<br>(千円)            | 予算額<br>(千円) | 決算額<br>(千円) | 成果向上<br>余地はあるか | 評価の理由  | コスト削減余<br>地はあるか | 評価の理由  | 1次評価(担当者評価)    |   | 2次評価 |   |      |   |  |       |  |
|                   |            |  | 指標               | 単位 | 目標    | 実績 | 達成率  | 目標 | 実績               | 達成率  | 指標     | 単位 | 目標   | 実績 |                        |             |             |                |        |                 |        | 達成率            | 目標  | 実績   | 達成率                                     | 事業評価 | 評価の理由   | R3年度予算要求の方向性   | 所属長評価 |  |
| 文化芸術・スポーツの振興      | 市民センター改修事業 | 市民センターは建設から令和元年10月で27年が経過し、経年劣化により各種設備の更新が必要になっている。ふれあいプラザの空調設備については、平成30年度で改修が完了したが、文化ホールの空調設備については、既存のガス吸収冷暖房機の分解点検整備を行うことで、故障の未然防止と長寿命化によるコストの削減を図った。楽屋等の空調設備については、パッケージエアコンが老朽化していたことから更新を行った。 | 改修工事件数           | 件  | 1     | 1  | 100% | 1  | 1                | 100% | 改修工事件数 | 件  | 1    | 1  | 100%                   | 1           | 1           | 100%           | 61,754 | 12,090          | 11,737 | 中              | 文化ホールの空調改修により故障の不安なく、より快適な利用環境を提供できるようになった。 | なし   | 空調の改修にあたっては、適正な価格で修繕及び工事ができるよう設計を行っている。 | 拡大   | 平成4年に建設された市民センターは、施設内の設備・機器等の更新時期を既に経過しているものがある。施設を健全に維持運営していくためには、より優先度の高いものについて、年度間の予算を平準化して改修・更新を進める必要がある。 | 市民センターの空調設備については令和元年度で改修・更新が完了した。令和3年度に向けては舞台吊物・音響設備、照明設備等のうちホール運営に関し優先度の高ものや利用者の利便性を高めるトイレの洋式化等について予算要求を行うことになっている。 | 拡大    | 令和2年3月31日をもって市民会館大ホールを閉鎖したため、市民センター大ホールは万全の状況にしておく必要がある。よって、舞台吊物や音響機器等の計画的改修を進める必要がある。 |